

瑞上第 283 号

令和 7 年 11 月 28 日

瑞穂市上下水道事業審議会長 様

瑞穂市長 森 和 之

瑞穂市水道事業ビジョン及び経営戦略の見直しについて（諮問）

本市水道事業の事業方針を定めた水道ビジョン（計画期間：令和 3 年度～令和 12 年度）の中間年を迎えるにあたり、前期計画の事業評価とその評価を踏まえた水道事業ビジョン及び経営戦略の見直しについて、貴審議会の意見を求めます。

記

本市水道事業は、目指す理想像「安全で安定した水をいつまでも」を実現すべく瑞穂市水道事業ビジョン（令和 3 年 3 月策定）に基づき、水の安定供給と健全経営に取り組んでまいりました。

一方、全国各地で頻発する老朽化水道管の破損、漏水事故、建築資材や人件費などの物価高騰といった水道事業を取り巻く環境の変化、さらには令和 6 年能登半島地震などを教訓として、水道施設の耐震化、防災対策の強化がより一層求められるなど、水道事業を取り巻く環境や社会情勢は、本ビジョン策定時から、大きく変化しています。

つきましては、本ビジョン及び経営戦略の中間検証を実施していただくとともに、それを踏まえた水道事業ビジョン及び経営戦略の見直しについて、貴審議会の意見を賜りたく諮問いたします。